

平成23年度福島大学

市民のための 講座・セミナー案内

公開講座

公開授業

出前講座



福島大学は、あなたの「学び」を応援します。

<http://www.lil.fukushima-u.ac.jp/>

ごあいさつ

日頃より本学の生涯学習事業にご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

はじめに、3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震（その後、東日本大震災と命名）により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

さて、東日本大震災及びそれに伴う東京電力福島第一原発事故の発生など、この福島県は多くの困難を経験しました。そして、現在も経験の途上にあります。本学においても、震災直後から4月末日まで、学内に避難所を開設し避難者の方を受入れたほか、入学式・授業開始を約1ヶ月間延期するなど、新入生・在学生等の学生生活にも支障が生じました。

このような状況下では、生涯学習事業に関しても例年のような運営が困難となっており、今年度につきましては、公開講座全体のスケジュールを大幅に見直し、7月中旬からの開講と致しました。また、公開授業については4月開講の前期科目について公開を中止し、10月開講の後期科目のみの公開とさせていただきました。

皆さまには大変なご不便とご迷惑をおかけしますが、何とぞご理解・ご協力をお願いいたします。

福島大学地域創造支援センター長

新 谷 崇 一

目 次

I	公開講座	
	「公開講座」一覧	1
	「公開講座」受講手続き等について	2
	「公開講座」内容の紹介	4
II	公開授業	
	「公開授業」一覧	15
	「公開授業」受講手続き等について	16
	「公開授業」Q & A	22
	「公開授業」内容の紹介	23
	「公開授業」曜日・時限一覧	30
III	出前講座	
	出前講座について	31
	出前講座 講師派遣手続きについて	32
IV	その他の大学開放事業	
	附属図書館の利用について	34
V	福島大学所在地案内図	35
VI	構内建物配置図	36

公開講座・公開授業申込書

平成23年度公開授業予定表

I 公開講座

◎「公開講座」一覧

講座名	担当講師	日 時	受講料	会 場
楽しい染色：基礎から応用、さらに自由製作まで 申込締切：6月30日(木)	金澤 等	7月13日(水)、7月20日(水)、7月27日(水)、 8月3日(水)、8月10日(水) 18:10~20:10	6,000円	福島大学 金谷川キャンパス
「Life Drawing 人体素描」コース：1部 申込締切：6月30日(木)	渡邊 晃一	7月30日(土)、7月31日(日) 10:00~12:00 13:00~16:00	6,000円	福島大学 金谷川キャンパス
「たかがスポーツ、されどスポーツ」を考える 申込締切：6月30日(木)	新谷 崇一	8月24日(水)、8月31日(水)、9月7日(水)、 9月14日(水) 18:30~20:00	3,600円	街なかランチ舟場
個性を捉える：知能編(昼間開講) 申込締切：6月30日(木)	木暮 照正	9月1日(木)、9月8日(木)、9月22日(木) 14:00~15:30	2,700円	街なかランチ舟場
個性を捉える：知能編(夜間開講) 申込締切：6月30日(木)	木暮 照正	9月1日(木)、9月8日(木)、9月22日(木) 18:30~20:00	2,700円	街なかランチ舟場
「Life Drawing 人体素描」コース：2部 申込締切：6月30日(木)	渡邊 晃一	9月2日(金)、9月3日(土) 10:00~12:00 13:00~16:00	6,000円	福島大学 金谷川キャンパス
行動生態学入門 申込締切：6月30日(木)	木村 吉幸	9月3日(土)、9月10日(土)、9月17日(土) 13:30~15:00	2,700円	街なかランチ舟場
眠りと夢の不思議をさぐる 申込締切：8月31日(水)	小山 純正 高原 円	9月22日(木)、9月29日(木)、10月6日(木)、 10月13日(木) 18:30~20:00	3,600円	コラッセふくしま
児童文学へのいざない 申込締切：8月31日(水)	九頭見和夫 早川 正信 加藤 宏幸 青山 義次	10月1日(土)、10月8日(土)、10月15日(土)、 10月22日(土) 14:00~16:00	4,800円	郡山市労働福祉会館
個性を捉える：性格編(昼間開講) 申込締切：8月31日(水)	木暮 照正	10月6日(木)、10月13日(木)、10月27日(木) 14:00~15:30	2,700円	街なかランチ舟場
個性を捉える：性格編(夜間開講) 申込締切：8月31日(水)	木暮 照正	10月6日(木)、10月13日(木)、10月27日(木) 18:30~20:00	2,700円	街なかランチ舟場
元気なからだを手に入れる ※軽い運動を伴います。申込締切：8月31日(水)	鈴木裕美子	10月7日(金)、10月14日(金)、10月21日(金) 19:00~20:30	2,700円	福島テルサ
朝鮮半島の文字文化と思想 申込締切：8月31日(水)	金 敬雄	10月7日(金)、10月14日(金)、10月21日(金)、 10月28日(金) 18:30~20:30	4,800円	コラッセふくしま
スポーツが地域を活性化させる 申込締切：8月31日(水)	黒須 充 新谷 崇一 安田 俊広 鈴木裕美子	10月19日(水)、10月26日(水)、11月2日(水)、 11月9日(水)、11月16日(水) 18:30~20:00	4,500円	街なかランチ舟場
毎日を元気に~認知症と寝たきり予防~ ※軽い運動を伴います。申込締切：8月31日(水)	鈴木裕美子	10月24日(月)、10月31日(月) 10:00~11:30	1,800円	福島テルサ
市民のための心理学ゼミナール 初級編 申込締切：8月31日(水)	筒井 雄二	11月1日(火)、11月8日(火)、11月22日(火)、 11月29日(火) 15:00~17:00	4,800円	コラッセふくしま
災害の考古学と防災地図 申込締切：8月31日(水)	阿子島 功	11月30日(水)、12月7日(水)、12月14日(水) 10:00~12:00	3,600円	街なかランチ舟場
北アメリカの英語発音 申込締切：8月31日(水)	真歩仁しょうん	12月7日(水)、12月14日(水) 19:00~20:30	1,800円	福島テルサ
日常生活と心理学との接点：知覚と記憶 編(昼間開講) 申込締切：12月22日(木)	木暮 照正	平成24年2月2日(木)、2月9日(木)、 2月16日(木) 14:00~15:30	2,700円	街なかランチ舟場
日常生活と心理学との接点：知覚と記憶 編(夜間開講) 申込締切：12月22日(木)	木暮 照正	平成24年2月2日(木)、2月9日(木)、 2月16日(木) 18:30~20:00	2,700円	街なかランチ舟場
日常生活と心理学との接点：社会と行動 編(昼間開講) 申込締切：12月22日(木)	木暮 照正	平成24年3月1日(木)、3月8日(木)、 3月15日(木) 14:00~15:30	2,700円	街なかランチ舟場
日常生活と心理学との接点：社会と行動 編(夜間開講) 申込締切：12月22日(木)	木暮 照正	平成24年3月1日(木)、3月8日(木)、 3月15日(木) 18:30~20:00	2,700円	街なかランチ舟場

◎「公開講座」受講手続き等について

1 受講対象者

年齢・性別・学歴・経験等の条件は、一部の講座を除いてありません。どなたでも受講できます。(受講者の制限をしている講座はその旨を記載しています。)

2 受付期間等

- ① 受付締切日(必着)については、内容の紹介のページに記載していますので、確認の上お申込みください。
- ② 申込み受付は先着順とし、定員になり次第締め切ります。なお、講座によって定員を若干超えて受け付ける場合もあります。
- ③ 定員に満たない講座については、講座開始直前まで随時申込みを受け付けますのでお問合わせください。なお、申込み人数によってはやむなく開講を見送らざるを得ない場合がありますのであらかじめご了承ください。

3 申込方法

巻末「受講申込書」に必要事項をご記入の上、郵送、FAXをお送りいただくか、Eメール(題名に「公開講座申込」と明記し「受講申込書」と同内容を記載)、公開講座紹介ホームページ(<http://www.lll.fukushima-uac.jp/>)の申込フォームにてお申込みください。お申込み先は次ページをご覧ください。

お電話によるお申込みは、聞き違い等の防止のため受け付けておりませんのでご了承ください。

なお、お申込みの際にお知らせいただいた住所等の情報については、翌年度のご案内送付に使用させていただきます。

4 実施会場

講座を実施する会場については、講座の内容紹介のページに記載してあります。なお、都合により会場が変更となる場合があります。

福島大学会場(金谷川キャンパス)の場合、授業期間中は駐車場が大変混みあいます。自家用車で来学される場合は守衛室にて「公開講座を受講」の旨を伝え「臨時入構許可書」(ピンク色)をお受け取りください。なお、事故・盗難等について、大学側では責任を負いかねますので十分気をつけてください。

5 受講決定

申込み締め切り後、受講可否の結果は郵送にて連絡いたします。締め切り後、1週間以上経っても通知が届かない場合は、地域創造支援センター事務担当までお問い合わせください。

6 受講料払い込み方法

受講決定の通知を受け取った後、内定通知に同封のご案内に基づき、銀行の窓口、また、ATMにて振込みをお願いいたします。事故防止のため窓口での現金収納は行っておりません。また、納付後の受講料は返還できませんのであらかじめご了承ください。

講座開講当日の払込みの場合、受講者名簿の準備が間に合わない場合がありますので、当日振込みの旨を伝え受講願います。

受講料納入の際の振込手数料、受講者が講座で使用するテキスト代及び講座にかかるその他の費用は受講者の負担となります。

7 会場住所

- ・福島大学金谷川キャンパス 〒960-1296 福島市金谷川1番地
電話：024 (548) 5211 (地域創造支援センター事務担当：地域連携課)
- ・福島大学街なかブランチ舟場 〒960-8103 福島市舟場町4-30
電話：024 (548) 5211 (地域創造支援センター事務担当：地域連携課)
- ・コラッセふくしま 〒960-8053 福島市三河南町1-20
電話：024 (525) 4089
- ・福島テルサ 〒960-8101 福島市上町4-25
電話：024 (521) 1500
- ・郡山市労働福祉会館
〒963-8014 郡山市虎丸町7-7 電話：024 (932) 5279

8 問い合わせ・申込み先

地域創造支援センター事務担当：地域連携課

電話：024 (548) 5211 FAX：024 (548) 5244

〒960-1296 福島市金谷川1番地 E-mail：syogai@fukushima-u.ac.jp

受付時間 9：00～17：00 (土・日・祝日を除く)

◎「公開講座」内容の紹介

楽しい染色：基礎から応用、さらに自由製作まで

- 担当講師 共生システム理工学類
教授 金澤 等
- 期 日 平成23年7月13日、20日、27日
平成23年8月3日、10日
- 曜 日 水曜日
- 時 間 帯 18:10～20:10
- 受 講 料 6,000円
- 申込締切 平成23年6月30日(木)

内 容

ハンカチ、のれん、シャツ、スニーカーのヒモ、変色したセーターなどを好きな色に染められる基本的な技術を実習で学びます。単に「不思議?」とか、「不要な事」はやりません。そこには深遠な分子と分子の世界があります。入るのは簡単ですが、奥は深いです。現在、全国的に、染色を科学の基礎から学べるチャンスは少ないです。「何故か?」という基礎を理解すれば、自分でできるようになります。少しの経験の有る方は、希望があれば「さらなる応用」のコースを設けて、「自分の染めたいものをどう作るか」という事を一緒に考えます。番外編として、自分だけのパラソルを作る事も可能です。作業着、エプロン、白衣などと手拭いを用意して下さい。

各回のテーマ

- 第1～3回：化学染料と植物染料の基礎
- 第4～5回：ロウケツや絞り染めで作品
(ハンカチ、のれん、シャツなど)
- *併設コース：経験者による自由製作、紅花染めなど希望テーマの補助をします。
講座修了後：希望により特別教室（無料）の相談を受けます。

対 象 者

市民一般、中学生・高校生、学校教員

募集定員

24名（受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。）

会 場

福島大学金谷川キャンパス
理工学類研究実験棟4F
化学実験室

そ の 他

- 本講座は県民カレッジ「ふくしま学習空間・夢まなびと」の連携講座（予定）です。
- 実習であるため、作業着、エプロン、白衣などと手拭いを用意して下さい。

「Life Drawing 人体素描」コース：1部

- 担当講師 人間発達文化学類
准教授 渡邊 晃一
- 期 日 平成23年7月30日、31日
- 曜 日 土曜日、日曜日
- 時 間 帯 10:00～12:00、13:00～16:00
- 受 講 料 6,000円
- 申込締切 平成23年6月30日(木)

内 容

実際に人体モデルを用いて、「身体（からだ）」の描き方を「美術解剖学」を基本に学ぶことが目的です。美術解剖学は、狭義に「人体を描く際、必要な知識、技能を得る学問」です。本講義は単にデッサンや油彩画を通じて、美術作品を制作するだけではなく、同時に自分の身体にたいする知識や、生命形態についても学ぶことを含んでいます。

1部では、男性像を中心に、骨格・筋肉の構造について学びます。また、人間と動物を比較したお話を加えていきます。

※「Life Drawing 人体素描」コース：2部とともに受講いただけます。

対 象 者

市民一般

募集定員

15名（受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。）

会 場

福島大学美術棟 絵画実習室

そ の 他

- 本講座は県民カレッジ「ふくしま学習空間・夢まなびと」の連携講座（予定）です。

「たかがスポーツ、されどスポーツ」を考える

- 担当講師 副学長（地域連携担当）・行政政策学類教授 新谷 崇一
- 期 日 平成23年8月24日、31日
平成23年9月7日、14日
- 曜 日 水曜日
- 時 間 帯 18:30～20:00
- 受 講 料 3,600円
- 申込締切 平成23年6月30日(木)

内 容

面白い、楽しいと感じて終わってしまいそうなスポーツ。そのスポーツとは何か？またボール1つで世界中が沸き上がるサッカー。そのサッカーはどのようにして生まれて来たのでしょうか？

体力測定の実走。皆さんには辛かった記憶だけではないでしょうか。なぜ男性は1,500メートル、女性は1,000メートル。この差は何なのか？

皆さんは「木球」というニュースポーツをご存知ですか。そう、新しく生まれた「ニュー」スポーツですが、新しく生まれたからニュースポーツなののでしょうか？

生涯スポーツと称して、小学校の体育でゲートボールの授業を行う。さて、これはいかがなものか？

といったような、スポーツに関わるいろいろな疑問をこの講座で考えてみましょう！

各回のテーマ

- 8/24 スポーツとは何か
～スポーツを遊びから定義する～
- 8/31 スポーツとジェンダー
～スポーツに見られる男女差を探る～
- 9/7 ニュースポーツ
～その深さを探る～
- 9/14 生涯スポーツ
～スポーツへの取り組みを探る～

対 象 者 市民一般

募集定員

20名（受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。）

会 場 福島大学街なかブランチ舟場

そ の 他

- 本講座は県民カレッジ「ふくしま学習空間・夢まなびと」の連携講座（予定）です。

個性を捉える：知能編（昼間開講）

- 担当講師 地域創造支援センター准教授 木暮 照正
- 期 日 平成23年9月1日、8日、22日
- 曜 日 木曜日
- 時 間 帯 14:00～15:30
- 受 講 料 2,700円
- 申込締切 平成23年6月30日(木)

内 容

「自分は他人とどこが違うのか？」「人と人とはどのような点で共通していて、どのような点で異なるのか？」この個人差・個性の問題は一般の方も関心があるかと思いますが、心理学においても古くから関心がもたれて、研究がなされてきました。この講座では、心理学におけるこれまでの研究成果を確認するとともに、できるだけ最新の研究動向もわかりやすく紹介し、心理学（者）がこの個人差・個性の問題にどのように取り組んでいるのか、その一端をご紹介したいと思います。

「知能編」では、賢さの個人差・個性について、その変化や回復について解説します。また最近話題のEQ（正式には感情的知能）についてもやや批評的ではありますが、紹介します。なお、「知能編」と「性格編」は独立した講座として開講します。夜間開講と昼間開講は開講時間が異なるだけで内容は同じです。

なお、平成21～22年度に実施した同タイトルの講座と同じ内容です。

各回のテーマ

- 9/1 知能とは
- 9/8 知能検査について
- 9/22 感情的知能

対 象 者 市民一般

募集定員

20名（受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。）

会 場 福島大学街なかブランチ舟場

そ の 他

- 本講座は県民カレッジ「ふくしま学習空間・夢まなびと」の連携講座（予定）です（県民カレッジ連携講座として当講座に参加される場合は「個性を捉える：性格編」も合わせて受講してください）。

個性を捉える：知能編（夜間開講）

- 担当講師 地域創造支援センター
准教授 木暮 照正
- 期 日 平成23年9月1日、8日、22日
- 曜 日 木曜日
- 時 間 帯 18:30～20:00
- 受 講 料 2,700円
- 申込締切 平成23年6月30日(木)

内 容

「自分は他人とどこが違うのか?」「人と人とはどのような点で共通していて、どのような点で異なるのか?」この個人差・個性の問題は一般の方も関心があるかと思いますが、心理学においても古くから関心をもたれて、研究がなされてきました。この講座では、心理学におけるこれまでの研究成果を確認するとともに、できるだけ最新の研究動向もわかりやすく紹介し、心理学（者）がこの個人差・個性の問題にどのように取り組んでいるのか、その一端をご紹介したいと思います。

「知能編」では、賢さの個人差・個性について、その変化や回復について解説します。また最近話題のEQ（正式には感情知能）についてもやや批評的ではありますが、紹介します。なお、「知能編」と「性格編」は独立した講座として開講します。夜間開講と昼間開講は開講時間が異なるだけで内容は同じです。

なお、平成21～22年度に実施した同タイトルの講座とほぼ同じ内容です。

各回のテーマ

- 9/1 知能とは
- 9/8 知能検査について
- 9/22 感情的知能

対 象 者 市民一般

募集定員

20名（受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。）

会 場 福島大学街なかランチ舟場

そ の 他

- 本講座は県民カレッジ「ふくしま学習空間・夢まなびと」の連携講座（予定）です（県民カレッジ連携講座として当講座に参加される場合は「個性を捉える：性格編」も合わせて受講してください）。

「Life Drawing 人体素描」コース：2部

- 担当講師 人間発達文化学類
准教授 渡邊 晃一
- 期 日 平成23年9月2日、3日
- 曜 日 金曜日、土曜日
- 時 間 帯 10:00～12:00、13:00～16:00
- 受 講 料 6,000円
- 申込締切 平成23年6月30日(木)

内 容

実際に人体モデルを用いて、「身体（からだ）」の描き方を「美術解剖学」を基本に学ぶことが目的です。美術解剖学は、狭義に「人体を描く際、必要な知識、技能を得る学問」です。本講義は単にデッサンや油彩画を通じて、美術作品を制作するだけではなく、同時に自分の身体にたいする知識や、生命形態についても学ぶことをも含んでいます。

2部では、女性像を中心に、男女の構造の比較や生命形態のもつ基本的な要素について学びます。

※「Life Drawing 人体素描」コース：1部とともに受講いただけます。

対 象 者 市民一般

募集定員

15名（受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。）

会 場 福島大学美術棟 絵画実習室

そ の 他

- 本講座は県民カレッジ「ふくしま学習空間・夢まなびと」の連携講座（予定）です。

行動生態学入門

- 担当講師 人間発達文化学類教授 木村 吉幸
- 期 日 平成23年9月3日、10日、17日
※日程が変更になる可能性があります。
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 13:30～15:00
- 受 講 料 2,700円
- 申込締切 平成23年6月30日(木)

内 容

行動生態学は、生物の社会行動などの進化を研究する分野です。ダーウィンの自然選択説では、メスなのに子を産まない働きバチ（アリ）の性質が、子孫に伝わるのを説明できるのでしょうか。自分の繁殖を犠牲にして、他個体（女王）を助ける利他行為は、どうして進化したのでしょうか。ハミルトンは祖先からきた遺伝子は、血縁者も伝えてくれるので、増やすのは「自分の子ではなく、遺伝子」と考えました。利他行為が見られるハチ・アリの仲間には、何か秘密があるのでしょうか。ドーキンスは、「利己的な遺伝子」が主役で、生物の体は遺伝子の乗り物であると言いました。動物のとり行動（タカ派、ハト派）も、ゲームの理論で考えてみましょう。

各回のテーマ

- 9／3 血縁淘汰、包括適応度
- 9／10 ハミルトンの3／4仮説
- 9／17 ゲームの理論

対 象 者 市民一般

募集定員

20名（受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。）

会 場 福島大学街なかランチ舟場

眠りと夢の不思議をさぐる

- 担当講師 共生システム理工学類教授 小山 純正
共生システム理工学類准教授 高原 円
- 期 日 平成23年9月22日、29日
平成23年10月6日、13日
- 曜 日 木曜日
- 時 間 帯 18:30～20:00
- 受 講 料 3,600円
- 申込締切 平成23年8月31日(水)

内 容

毎日、夜になるとどうして眠くなるのでしょうか？ 眠るとどうして夢を見るのでしょうか？ 良い睡眠をとるにはどうしたらいいのでしょうか？ わたしたちが毎晩何気なく経験している“睡眠”は、多くの謎に満ちています。今講座では、いろいろな動物やヒトの睡眠を例に、これらの疑問にわかりやすく答えていくとともに、睡眠の意味、大切さにも触れていきたいと思います。

各回のテーマ

- 9／22 「眠りと脳」（小山）
- 9／29 「夢を見る脳」（小山）
- 10／6 「私たちの睡眠・子どもの睡眠」（高原）
- 10／13 「よく眠る秘訣とは」（高原）

対 象 者 中学生から市民一般

募集定員

50名（受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。）

会 場 コラッセふくしま

そ の 他

- 本講座は県民カレッジ「ふくしま学習空間・夢まなびと」の連携講座（予定）です。

児童文学へのいざない

- 担当講師 福島大学名誉教授 九頭見和夫
山形大学名誉教授 早川 正信
岩手大学名誉教授 加藤 宏幸
ヘブライ文学研究所代表 梶山 義次
- 期 日 平成23年10月1日、8日、15日、22日
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 14:00～16:00
- 受 講 料 4,800円
- 申込締切 平成23年8月31日(水)

内 容

子供のころ、サン・テグジュペリ、アンデルセン、小川未明、宮澤賢治等子供のために書かれた、いわゆる児童文学を読んで深い感動をおぼえた経験をもつ人は少なくないでしょう。このように日本、外国を問わず、また時代を超えて人類の歴史において果たしてきた児童文学の役割は、子供のみならず大人に対しても少なからぬ影響を与えてきただけに限りなく大きいのです。

今回の公開講座においては、江戸幕府の鎖国政策により閉ざされていた外国文化が洪水のように流入した明治時代以降において、子供が中心人物として登場し、子供だけでなく大人をも含め多くの日本人に深い感動を与えてきた世界の児童文学の中から、メーテルリンク、アンデルセン、アンネ・フランク、サン・テグジュペリの作品を取りあげる予定です。

各回のテーマ

- 10/1 幸せを求めての旅—メーテルリンクの『青い鳥』を中心として—
(九頭見和夫)
- 10/8 アンデルセンの童話の小説性
(早川正信)
- 10/15 『アンネの日記』の真実 (加藤宏幸)
- 10/22 サン・テグジュペリの世界—『星の王子さま』誕生秘話— (梶山義次)

対 象 者 市民一般

募集定員

30名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 郡山市労働福祉会館

そ の 他

- 本講座は県民カレッジ「ふくしま学習空間・夢まなびと」の連携講座(予定)です。

個性を捉える：性格編(昼間開講)

- 担当講師 地域創造支援センター
准教授 木暮 照正
- 期 日 平成23年10月6日、13日、27日
- 曜 日 木曜日
- 時 間 帯 14:00～15:30
- 受 講 料 2,700円
- 申込締切 平成23年8月31日(水)

内 容

「自分は他人とどこが違うのか?」「人と人とはどのような点で共通していて、どのような点で異なるのか?」この個人差・個性の問題は一般の方も関心があるかと思いますが、心理学においても古くから関心をもたれて、研究がなされてきました。この講座では、心理学におけるこれまでの研究成果を確認するとともに、できるだけ最新の研究動向もわかりやすく紹介し、心理学(者)がこの個人差・個性の問題にどのように取り組んでいるのか、その一端をご紹介します。

「性格編」では、性格の基本的な内容を解説し、衝動的な性格や知性との関係性について紹介します。なお、「知能編」と「性格編」は独立した講座として開講します。夜間開講と昼間開講は開講時間が異なるだけで内容は同じです。

なお、平成21～22年度に実施した同タイトルの講座とほぼ同じ内容です。

各回のテーマ

- 10/6 性格とは
- 10/13 衝動的な性格について
- 10/27 性格と知性との関係

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 福島大学街なかブランチ舟場

そ の 他

- 本講座は県民カレッジ「ふくしま学習空間・夢まなびと」の連携講座(予定)です(県民カレッジ連携講座として当講座に参加される場合は「個性を捉える：知能編」も合わせて受講してください。)

個性を捉える：性格編（夜間開講）

- 担当講師 地域創造支援センター
准教授 木暮 照正
- 期 日 平成23年10月6日、13日、27日
- 曜 日 木曜日
- 時 間 帯 18:30～20:00
- 受 講 料 2,700円
- 申込締切 平成23年8月31日(水)

内 容

「自分は他人とどこが違うのか?」「人と人とはどのような点で共通していて、どのような点で異なるのか?」この個人差・個性の問題は一般の方も関心があるかと思いますが、心理学においても古くから関心がもたれて、研究がなされてきました。この講座では、心理学におけるこれまでの研究成果を確認するとともに、できるだけ最新の研究動向もわかりやすく紹介し、心理学（者）がこの個人差・個性の問題にどのように取り組んでいるのか、その一端をご紹介したいと思います。

「性格編」では、性格の基本的な内容を解説し、衝動的な性格や知性との関係性について紹介します。なお、「知能編」と「性格編」は独立した講座として開講します。夜間開講と昼間開講は開講時間が異なるだけで内容は同じです。

なお、平成21～22年度に実施した同タイトルの講座とはほぼ同じ内容です。

各回のテーマ

- 10/6 性格とは
- 10/13 衝動的な性格について
- 10/27 性格と知性との関係

対 象 者 市民一般

募集定員

20名（受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。）

会 場 福島大学街なかランチ舟場

そ の 他

- 本講座は県民カレッジ「ふくしま学習空間・夢まなびと」の連携講座（予定）です（県民カレッジ連携講座として当講座に参加される場合は「個性を捉える：知能編」も合わせて受講してください）。

元気なからだを手に入れる

- 担当講師 人間発達文化学類
教授 鈴木裕美子
- 期 日 平成23年10月7日、14日、21日
- 曜 日 金曜日
- 時 間 帯 19:00～20:30
- 受 講 料 2,700円
- 申込締切 平成23年8月31日(水)

内 容

2009年の日本人の平均寿命は男性が79.59歳、女性は86.44歳で、前年をそれぞれ0.10歳、0.06歳上回り、4年連続で過去最高を更新した。しかし、5年毎に作成される都道府県別生命表を見ると、2005年発表の福島県の平均寿命は男性が42位（77.97歳）、女性は39位（85.45歳）で、ともにワースト10にランキングされている。生活習慣病を防ぎ、健康で長生きするために、日常的にどのような運動をしたらよいか、また、継続できる秘訣は何かを探り、手軽にできる様々な運動メニューを紹介する。動き易い服装で参加してください。

各回のテーマ

- 10/7 「スロースポーツとレジスタンス運動」
- 10/14 「有酸素運動」
- 10/21 「用具を使った運動」

対 象 者 市民一般

募集定員

20名（受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。）

会 場 福島テルサ

そ の 他

- 手軽にできる運動ですので、動き易い服装で参加してください。

朝鮮半島の文字文化と思想

- 担当講師 行政政策学類
准教授 金 敬雄
- 期 日 平成23年10月7日、14日、21日、28日
- 曜 日 金曜日
- 時 間 帯 18:30～20:30
- 受 講 料 4,800円
- 申込締切 平成23年8月31日(水)

内 容

1443年、朝鮮語を表記するための文字「訓民正音」(現在はハングルと称されている)が創製された。しかし、「訓民正音」が国字の座を得るのに、450年ほどの年月がかかった。1970年頃からはハングル専用の時代を迎えた。そして、いまはハングルの国際化を目指している。この講座では、朝鮮半島の文字文化の歴史をふり返ってみると同時に、そこに反映されている思想などについて考えてみたい。

各回のテーマ

- 10/7 ・漢字の伝来
・郷札、吏讀、口訣
・訓民正音の創製
- 10/14 ・訓民正音の特徴
・訓民正音に秘められている思想
- 10/21 ・訓民正音の創製をめぐる論争
・漢字表記をめぐる論争
- 10/28 ・ハングル専用
・ハングルの国際化

対 象 者 市民一般

募集定員

50名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 コラッセふくしま

そ の 他

- 本講座は県民カレッジ「ふくしま学習空間・夢まなびと」の連携講座(予定)です。

スポーツが地域を活性化する

- 担当講師 地域スポーツ政策研究所長
(人間発達文化学類教授) 黒須 充
副学長(地域連携担当)
行政政策学類教授 新谷 崇一
人間発達文化学類准教授 安田 俊広
人間発達文化学類教授 鈴木裕美子
- 期 日 平成23年10月19日、26日
平成23年11月2日、9日、16日
- 曜 日 水曜日
- 時 間 帯 18:30～20:00
- 受 講 料 4,500円
- 申込締切 平成23年8月31日(水)

内 容

地域を活性化する起爆剤にはいろいろあります。その中でもスポーツを通しての地域活性化は、日常生活にも関わる身近な起爆剤と考えられます。

本講座では、まず日本のスポーツ政策全般について理解することから始めます。次に、地域を活性化するには様々な引き金が必要です。そこで、活性化の引き金を女性が元気になること、中高年者が健康であること、サークルを通して仲間作りをすることとし、それぞれの講師から活性化策を論じてもらいます。そして最後にまとめとして、スポーツによる地域の活性化の可能性について論じます。

様々な形でスポーツに携わっている方、あるいはそうでない方も、一緒に地域活性化を考えてみましょう。

各回のテーマ

- 10/19 国内外のスポーツ政策の現状(黒須)
- 10/26 スポーツサークルを通して地域を活性化する(鈴木)
- 11/2 元気な身体で地域を活性化する(安田)
- 11/9 女性が元気になって地域を活性化する(新谷)
- 11/16 まとめ ～スポーツで地域を活性化する～(黒須)

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 福島大学街なかブランチ舟場

そ の 他

- 本講座は県民カレッジ「ふくしま学習空間・夢まなびと」の連携講座(予定)です。

毎日を元気に ～認知症と寝たきり予防～

- 担当講師 人間発達文化学類
教授 鈴木裕美子
- 期 日 平成23年10月24日、31日
- 曜 日 月曜日
- 時 間 帯 10:00～11:30
- 受 講 料 1,800円
- 申込締切 平成23年8月31日(水)

内 容

認知症はいったん正常に発達した「知能」「記憶」などが低下した状態をいう。予防としては、適度な運動で足腰を鍛える、体を温め血行をよくするなど身体に働きかける方法と、ストレスをためない、交流を大切にする、身の回りのことは自分でするなど、精神的な面も大きく関わっている。寝たきりは、大腰筋や腸腰筋の萎縮や関節の可動域の減少、骨量の減少により、活動量が極端に低下して日常生活において常時介護を要する状態である。筋肉を萎縮させないためには日常の運動が大切となる。毎日を元気に過ごすために、手軽にできる効果的な運動を紹介します。動き易い服装で参加してください。

各回のテーマ

- 10/24 「認知症を予防する運動」
- 10/31 「寝たきりを予防する運動」

対 象 者

高齢者（年齢制限はありません）

募集定員

20名（受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。）

会 場

福島テルサ

そ の 他

- 手軽にできる運動ですので、動き易い服装で参加してください。

市民のための心理学ゼミナール 初級編

- 担当講師 共生システム理工学類
教授 筒井 雄二
- 期 日 平成23年11月1日、8日、22日、29日
- 曜 日 火曜日
- 時 間 帯 15:00～17:00
- 受 講 料 4,800円
- 申込締切 平成23年8月31日(水)

内 容

最近では心理学に関する講座や講演会が人気を集めています。しかし、講義形式で行われる講座では、受講者が日頃いただいている素朴な疑問を担当者に質問することは難しいでしょう。この講座では、受講者を少人数とし、ゼミナール形式の講座を開講します。大学のゼミナールのような雰囲気の中で、市民の皆さまと担当者とが、心に浮かんだ疑問も遠慮なく議論し、心理学の基礎的な枠組みを理解することをめざします。この講座で主に扱うトピックは、「心理学とはどのような学問か」「行動を変える、行動が変わる」「記憶する」以上の3点です。

対 象 者 市民一般

募集定員

10名（受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。）

会 場

コラッセふくしま

そ の 他

- 本講座は県民カレッジ「ふくしま学習空間・夢まなびと」の連携講座（予定）です。
- 本講座は心理学の基礎に重点をおいています。臨床心理学や心理臨床に関する内容は扱いません。

災害の考古学と防災地図

- 担当講師 人間発達文化学類
特任教授 阿子島 功
- 期 日 平成23年11月30日
平成23年12月7日、14日
- 曜 日 水曜日
- 時間帯 10:00～12:00
- 受講料 3,600円
- 申込締切 平成23年8月31日(水)

内 容

自然の地形変化は人間の生活時間にくらべてゆっくりと間隔が長いから、災害は忘れたところにやってくることになります。災害履歴を知ることは防災に役に立ちます。長期の災害履歴が考古学遺跡の発掘調査で明らかになったことがあります。地形災害のしくみ、防災地図、発掘事例を紹介します。

各回のテーマ

- 11／30 地震災害（地盤災害、津波災害）の災害考古学と防災地図
- 12／7 地すべり・土石流の災害考古学と防災地図
- 12／14 洪水の災害考古学と防災地図

対 象 者 市民一般

募集定員

20名（受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。）

会 場 福島大学街なかランチ舟場

そ の 他

- 本講座は県民カレッジ「ふくしま学習空間・夢まなびと」の連携講座（予定）です。

北アメリカの英語発音

- 担当講師 行政政策学類
助教 真歩仁しょうん
- 期 日 平成23年12月7日、14日
- 曜 日 水曜日
- 時 間 帯 19:00～20:30
- 受 講 料 1,800円
- 申込締切 平成23年8月31日(水)

内 容

どんな言語を話すにも態度と努力が一番大切です。それから実際に人に話しかけると、「発音」も極めて大事です。しかし公立学校では英語の発音（いわゆるフォニクス）に関する授業が今でも少なすぎる傾向があります。この講座では主に：

第一回目で、北アメリカ英語の基礎的な音の勉強・練習を行います。（最後の10分はQ & A）
第二回目で、基本的なスペルと発音を連携するルールから例外への紹介・練習を行います。スペルと発音の歴史的な変化についても説明で補則します。（最後の10分はQ & A）

なお、この講座は平成21～22年度に実施した講座と同じ内容です。

対 象 者

英語の発音に興味がある一般の方

募集定員

20名（受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。）

会 場 福島テルサ

日常生活と心理学との接点:知覚と記憶編 (昼間開講)

- 担当講師 地域創造支援センター
准教授 木暮 照正
- 期 日 平成24年2月2日、9日、16日
- 曜 日 木曜日
- 時 間 帯 14:00～15:30
- 受 講 料 2,700円
- 申込締切 平成23年12月22日(木)

内 容

平成14年より市民を対象とした公開講座の講師を担当してきました。自分が専門とする心理学を担当していますが、市民の方からは、心理学が日常生活とどのような関わりをもっているのか？ 役に立つのか？ というご質問をよく受けます。そこで、この講座では、大学授業で扱う一般的な心理学の内容に加えて、できるだけ日常生活との接点を重視して、どのような関係があるのか？ 役に立つのか？ という点についても紹介したいと思います。90分の講座の前半は主として心理学の一般的な内容を、後半は日常生活と関わりのある内容を、それぞれご紹介したいと思います。

「知覚と記憶編」では、知覚や注意、記憶といった心の基本的な仕組みについて解説します。なお、「知覚と記憶編」と「社会と行動編」は独立した講座として開講します。夜間開講と昼間開講は開講時間が異なるだけで内容は同じです。

なお、平成21～22年度に実施した同タイトルの講座とほぼ同じ内容です。

各回のテーマ

- 2／2 知覚について
- 2／9 注意について
- 2／16 記憶について

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 福島大学街なかブランチ舟場

そ の 他

- 本講座は県民カレッジ「ふくしま学習空間・夢まなびと」の連携講座(予定)です(県民カレッジ連携講座として当講座に参加される場合は「日常生活と心理学との接点:社会と行動編」も合わせて受講してください)。

日常生活と心理学との接点:知覚と記憶編 (夜間開講)

- 担当講師 地域創造支援センター
准教授 木暮 照正
- 期 日 平成24年2月2日、9日、16日
- 曜 日 木曜日
- 時 間 帯 18:30～20:00
- 受 講 料 2,700円
- 申込締切 平成23年12月22日(木)

内 容

平成14年より市民を対象とした公開講座の講師を担当してきました。自分が専門とする心理学を担当していますが、市民の方からは、心理学が日常生活とどのような関わりをもっているのか？ 役に立つのか？ というご質問をよく受けます。そこで、この講座では、大学授業で扱う一般的な心理学の内容に加えて、できるだけ日常生活との接点を重視して、どのような関係があるのか？ 役に立つのか？ という点についても紹介したいと思います。90分の講座の前半は主として心理学の一般的な内容を、後半は日常生活と関わりのある内容を、それぞれご紹介したいと思います。

「知覚と記憶編」では、知覚や注意、記憶といった心の基本的な仕組みについて解説します。なお、「知覚と記憶編」と「社会と行動編」は独立した講座として開講します。夜間開講と昼間開講は開講時間が異なるだけで内容は同じです。

なお、平成21～22年度に実施した同タイトルの講座とほぼ同じ内容です。

各回のテーマ

- 2／2 知覚について
- 2／9 注意について
- 2／16 記憶について

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 福島大学街なかブランチ舟場

そ の 他

- 本講座は県民カレッジ「ふくしま学習空間・夢まなびと」の連携講座(予定)です(県民カレッジ連携講座として当講座に参加される場合は「日常生活と心理学との接点:社会と行動編」も合わせて受講してください)。

日常生活と心理学との接点:社会と行動編(昼間開講)

- 担当講師 地域創造支援センター
准教授 木暮 照正
- 期 日 平成24年3月1日、8日、15日
- 曜 日 木曜日
- 時 間 帯 14:00~15:30
- 受 講 料 2,700円
- 申込締切 平成23年12月22日(木)

内 容

平成14年より市民を対象とした公開講座の講師を担当してきました。自分が専門とする心理学を担当していますが、市民の方からは、心理学が日常生活とどのような関わりをもっているのか? 役に立つのか? というご質問をよく受けます。そこで、この講座では、大学授業で扱う一般的な心理学の内容に加えて、できるだけ日常生活との接点を重視して、どのような関係があるのか? 役に立つのか? という点についても紹介したいと思います。90分の講座の前半は主として心理学の一般的な内容を、後半は日常生活と関わりのある内容を、それぞれご紹介したいと思います。

「社会と行動編」では、主として他者・社会の理解過程やコミュニケーションの仕組みについて解説します。なお、「知覚と記憶編」と「社会と行動編」は独立した講座として開講します。夜間開講と昼間開講は開講時間が異なるだけで内容は同じです。

なお、平成21-22年度に実施した同タイトルの講座とほぼ同じ内容です。

各回のテーマ

- 3/1 他者を理解する
- 3/8 他者とのコミュニケーションについて
- 3/15 集団内における行動について

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 福島大学街なかブランチ舟場

そ の 他

- 本講座は県民カレッジ「ふくしま学習空間・夢まなびと」の連携講座(予定)です(県民カレッジ連携講座として当講座に参加される場合は「日常生活と心理学との接点:知覚と記憶編」も合わせて受講してください)。

日常生活と心理学との接点:社会と行動編(夜間開講)

- 担当講師 地域創造支援センター
准教授 木暮 照正
- 期 日 平成24年3月1日、8日、15日
- 曜 日 木曜日
- 時 間 帯 18:30~20:00
- 受 講 料 2,700円
- 申込締切 平成23年12月22日(木)

内 容

平成14年より市民を対象とした公開講座の講師を担当してきました。自分が専門とする心理学を担当していますが、市民の方からは、心理学が日常生活とどのような関わりをもっているのか? 役に立つのか? というご質問をよく受けます。そこで、この講座では、大学授業で扱う一般的な心理学の内容に加えて、できるだけ日常生活との接点を重視して、どのような関係があるのか? 役に立つのか? という点についても紹介したいと思います。90分の講座の前半は主として心理学の一般的な内容を、後半は日常生活と関わりのある内容を、それぞれご紹介したいと思います。

「社会と行動編」では、主として他者・社会の理解過程やコミュニケーションの仕組みについて解説します。なお、「知覚と記憶編」と「社会と行動編」は独立した講座として開講します。夜間開講と昼間開講は開講時間が異なるだけで内容は同じです。

なお、平成21-22年度に実施した同タイトルの講座とほぼ同じ内容です。

各回のテーマ

- 3/1 他者を理解する
- 3/8 他者とのコミュニケーションについて
- 3/15 集団内における行動について

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 福島大学街なかブランチ舟場

そ の 他

- 本講座は県民カレッジ「ふくしま学習空間・夢まなびと」の連携講座(予定)です(県民カレッジ連携講座として当講座に参加される場合は「日常生活と心理学との接点:知覚と記憶編」も合わせて受講してください)。

Ⅱ 公開授業（できるだけ授業の初回から参加してください。）

◎「公開授業」一覧

授業科目名	曜日・期間
後期10月開講科目	申込受付 10月3日(月)～10月7日(金)
ドイツ語上級 B	月曜日 8:40～10:10
比較地域文化論Ⅱ（ジェンダー試論）	月曜日 10:20～11:50
環境法	月曜日 10:20～11:50
生物化学工学	月曜日 13:00～14:30
簿記原理	月曜日 18:00～19:30
社会と人間	月曜日 18:00～19:30
ドイツ語中級 H	火曜日 8:40～10:10
※ English Presentations	火曜日 8:40～10:10 木曜日 14:40～16:10
※ 英語コミュニケーション C	火曜日 10:20～11:50 金曜日 10:20～11:50
管理会計	火曜日 18:00～19:30
法社会学Ⅱ	水曜日 10:20～11:50
※ フランス語初級Ⅱ	水曜日 19:40～21:10 金曜日 18:00～19:30
哲学概説（人間理解の基礎）	木曜日 10:20～11:50
心理学特殊講義（応用）（電子メディアと心理学）	木曜日 10:20～11:50
中国語上級 B	木曜日 13:00～14:30
ドイツ語中級 J	木曜日 13:00～14:30
職業心理学	金曜日 13:00～14:30
自然災害と人間	金曜日 14:40～16:10
システム生理学	金曜日 16:20～17:50
労働と法	金曜日 19:40～21:10

- 平成23年度の公開授業については、4月開講の前期科目の公開を中止し、10月開講の後期科目のみの公開とさせていただきます。
- 10月開講科目は10月3日（月）から開始されますので、ご希望の授業については、申込締切にかかわらず初回から受講してください。
- 申し込み後、受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業に参加してください。
- 公開授業の受講料は7,000円もしくは14,000円です。授業科目名の前に※の表示がある科目は14,000円、無印の科目は7,000円です。

◎「公開授業」受講手続き等について

福島大学では、生涯学習ニーズに応えるとともに、地域と大学との連携を深めていくために行う活動の一環として、各学類が開設している正規の授業を「公開授業」として開放しており、平成15年より継続しています。市民のみなさんも、これを機にキャンパスライフをご体験下さい。

ただし、平成23年度の公開授業については、4月開講の前期科目の公開を中止し、10月開講の後期科目のみの公開とさせていただきます。

なお、公開する授業の受講にあたっては、受講生として登録していただく必要があります。受講を希望する授業については、できるだけ初回授業を見学の上、お申込みください。申込みから受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業は進行しますので、継続して授業に参加してください。

I 公開授業の概要について

(授業公開科目等)

1. 開放する授業科目の詳細は、P23～29のとおりです。授業の難易度は、授業の内容に応じて、次の3段階に区分していますので、参考にしてください。

難易度 A：入門的な内容であり、高校卒業程度の学力を必要とするもの

(大学1年次生対象の授業相当)

／ B：より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの (大学2年～3年次生対象の授業相当)

／ C：高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの (大学3年～4年次生対象の授業相当)

※公開授業の受講生には、単位の認定は行いません。

(公開授業期間)

2. 公開期間は

10月開講科目公開期間 平成23年10月3日(月)～平成24年2月13日(月)

※12月23日(金)～1月4日(水)は冬季休業のため、授業はありません。

までの期間内とします(期末試験等は除きます)。授業時間は90分です。

時 限	1	2	3	4	5	6	7
時 間	8 : 40 } 10 : 10	10 : 20 } 11 : 50	13 : 00 } 14 : 30	14 : 40 } 16 : 10	16 : 20 } 17 : 50	18 : 00 } 19 : 30	19 : 40 } 21 : 10

※受講を希望する授業にはできるだけ初回から継続して参加するようにしてください。
申込みから受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業は進行しますので引き続き参加してください。

(みなし曜日、正規試験期間・補講期間)

3. 正規試験期間・補講期間

後期10月開講科目 平成24年2月3日(金)～平成24年2月13日(月)

この期間に補講が実施される科目もあります。この期間の授業時間は以下のとおり通常の時間とは異なりますので、注意してください。

時 限	1	2	3	4	5	6	7
時 間	8 : 40 } 10 : 10	10 : 25 } 11 : 55	12 : 45 } 14 : 15	14 : 30 } 16 : 00	16 : 15 } 17 : 45	18 : 00 } 19 : 30	19 : 45 } 21 : 15

また、祭日等の関係で授業週が不足する曜日に該当する科目については、授業週が確保されている別曜日に授業を実施することがあります（「みなし曜日」制度）。今年度は以下の日程で計2回の「みなし曜日」が実施される予定ですので、ご注意ください。

後期10月開講科目

10/11(火)：火曜日ですが、月曜日の授業を実施します。

1/12(木)：木曜日ですが、金曜日の授業を実施します。

今年度、全学行事のため、以下の日程で授業が休講になる予定です。

10/26(水)：1～2時限

10/27(木)：1～5時限

10/28(金)：1～7時限

10/29(土)：3～6時限

1/13(金)：1～7時限

1/14(土)：3～6時限

(募 集 人 員)

4. 原則として1科目につき先着順で5名以内とします（3名以内の授業もあります）。
なお、正規の授業の一部を開放し、本学の学生と一緒に受講していただくことから、教室の収容能力の関係等で、次のような場合は受講できないことがありますのでご了承ください。

- (1) 事情により当該授業科目が開講されない場合（本学の学生の受講がない等）
- (2) 当該授業の担当予定教員が変更となった場合
- (3) 本学の学生のみで当該科目の想定適正人員（教室収容人数等）を超えた場合
- (4) その他やむをえない事由

Ⅱ 受 講 手 続

(受講申込み)

1. 巻末「受講申込書」に必要事項をご記入の上、郵送、FAX をお送りいただくか、Eメール（題名に「公開授業申込」と明記し「受講申込書」と同内容を記載）にてお申込みください。お申込み先は P21 をご覧ください。

電話によるお申込みは、聞き違い等の防止のため受け付けておりませんのでご了承ください。申込み締切り後、受講可否の結果は郵送にて連絡いたします。

※受講を希望する授業にはできるだけ初回から継続して参加するようにしてください。申込みから受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業は進行しますので引き続き参加してください。

申込受付期間 10月開講科目：平成23年10月3日(月)～平成23年10月7日(金) 必着

なお、お申込みの際にお知らせいただいた住所等の情報については、翌年度のご案内送付に使用させていただきます。

(受講内定通知の送付)

2. 受講内定者には「受講内定通知書」を郵送いたします。受講できない場合にも郵送でお知らせいたします。

なお、本学の学生の受講動向が確定した後、受講の可否が決定されますので、内定通知がお手元に届くまでしばらく日にちをいただくことになりますが、ご了承ください。
また、先述のとおり、受講内定通知が届くまでの間も授業は進行しますので、通知をまたず授業に参加し続けてください。（ただし、受講内定にならなかった場合は、それ以降の参加はできません。）

(受講料の納入)

3. 事故防止のため窓口での現金収納は行っておりません。

「受講内定通知書」を受領されましたら、受講料7,000円もしくは14,000円を内定通知に同封のご案内に基づき、銀行の窓口、またはATMにて振込み願います。

納付後の受講料は返還できませんのであらかじめご了承ください。

受講料納入の際の振込手数料、受講生が授業で使用するテキスト代及び授業にかかるその他の費用は受講生の負担となります。

Ⅲ 受講に際して

(受講証の交付)

1. 受講料を納付された方には随時「受講証」を郵送します。「受講証」に顔写真を貼付し来学する際は必ず携帯され、授業時間中は机上の見やすいところに置いてください。受講証が到着するまでの間は「受講内定通知書」を受講証代わりにご利用ください。

(来学方法等)

2. 授業期間中は駐車場が大変混みあいます。学内の駐車スペースが少ないことから来学にあたっては、極力公共交通機関をご利用くださるようご理解とご協力をお願いします。

自家用車で来学される場合、試験期間中は守衛室にて「公開授業を受講」の旨を伝え「臨時入構許可書」(ピンク色)をお受け取りください。

受講内定者の方には、受講料納付時に申込みがあれば駐車許可証を交付します。なお、事故・盗難等について、大学側では責任を負いかねますので十分気をつけてください。

(図書館の利用)

3. 受講生は、附属図書館において一般資料の館内閲覧、館外貸出、文献複写(有料)、レファレンス(調査相談)および情報検索のサービスが受けられます。

はじめて図書館を利用する受講生は、カウンターで受講証(又は受講内定通知書)を提示のうえ、利用申込みをしてください。

(大学会館の利用)

4. 受講生は、売店、食堂等を利用することができます。

(受講生の呼び出し等)

5. 授業中その他受講生の呼び出し・取次ぎ・伝言は、対応できかねますので、あらかじめご了承ください。また、授業中は、携帯電話の電源をお切りください。

(受講生の義務)

6. 受講生は、受講にあたり本学が行う教育及び研究に支障が及ぶことがないよう努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。

(受講の停止)

7. 受講生が義務に違反し、本学の秩序を乱し、又は受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することもあります。

なお、受講停止の場合であっても、受講料は返還できません。

(原状回復等)

8. 受講生が、故意又は過失により本学の施設、設備等を破損したときは、速やかに届け出るとともに、自己の責任においてこれを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければなりません。

Ⅳ そ の 他

(授業について)

- ① 初回はガイダンス等で授業内容に入らない場合もあります。
- ② 担当教員の都合等により休講となる場合があります。また、補講を行う場合もあります。休講・補講等の日程については、④及び⑤を参照願います。
- ③ 教室は、「公開授業内容の紹介」に記載しています。L3(L 講義棟 3 番教室)、M24(M 講義棟 2 F24 番教室)、S13(S 講義棟 1 F13 番教室) 等は教室番号です。詳しくは、共通講義棟配置図 (P38・P39) をご覧下さい。また、事情により教室が変更になる場合もあります。

(休講・補講について)

- ④ 休講・補講の連絡は、科目により学内 6 箇所の掲示板上にて学類ごとに掲示されます。共通講義棟配置図 (P38・P39) により確認願います。なお、講師の急病等により当日の休講もあり得ますのでご承知おきください。

人間発達文化学類専門領域科目……………M棟 1 F (人間発達文化学類掲示板)

行政政策学類専門領域科目……………S 棟 2 F (行政政策学類掲示板)

経済経営学類専門領域科目……………S 棟 2 F (経済経営学類掲示板)

共生システム理工学類専門領域科目……………S 棟 2 F (共生システム理工学類掲示板)

共通領域科目……………S 棟 2 F (共通教育掲示板)

現代教養科目……………S 棟 2 F (現代教養コース掲示板)

- ⑤ 休講・補講・教室変更情報は、④の学内掲示板以外に、インターネットに接続している PC から確認することができます。

<http://kyoumu.adb.fukushima-u.ac.jp/>

※左上の FUKUSHIMA UNIVERSAL PASSPORT をクリックしてください。ゲスト用の ID、パスワードでログインしてください。

(夜間窓口について)

- ⑥ 授業期間中であれば17:30～20:30教務課窓口（S講義棟2F）が開いています。
授業の休講などについて確認されたい場合は窓口職員にお尋ねください。

V 問合わせ・申込み先

地域創造支援センター事務担当：地域連携課

電話：024 (548) 5211 FAX：024 (548) 5244

〒960-1296 福島市金谷川1番地 E-mail：syogai@fukushima-u.ac.jp

受付時間 9:00～17:00（土・日・祝日を除く）

受講証の様式

福島大学公開授業受講証	
下記の者は、公開授業の受講生であることを証明する。	
写真 (3 cm × 3 cm)	授業科目名
	氏名
	平成 年度 前期・後期
	平成 年 月 日発行
福島大学地域創造支援センター	

- ※ 顔写真（3 cm × 3 cm）は、受講証を受け取った後、貼付してお使いください。
- ※ 授業時間中は担当教員が確認できるよう机上の見やすいところに置いてください。
- ※ 地域創造支援センターの印がないものは無効です。

◎「公開授業」Q & A

Q 1：誰でも受講できるのでしょうか。

高等学校卒業程度の学力があれば、性別、年齢、学歴を問わず、どなたでも受講できます。

Q 2：どのような科目が公開されるのですか。

学生が受講している共通領域科目及び学類ごとの専門領域科目（人間発達文化学類・行政政策学類・経済経営学類・共生システム理工学類）の中から公開されます。

Q 3：授業の難易度について

授業の内容に応じて、3つに区分していますので参考にしてください。

A：入門的な内容であり、高校卒業程度の学力を必要とするもの（大学1年次生対象の授業相当）

B：より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学2～3年次生対象の授業相当）

C：高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学3～4年次生対象の授業相当）

Q 4：受講料は

受講料は、1科目7,000円もしくは14,000円です。

Q 5：授業はいつから参加できますか。

申込みをする前に初回の授業から参加することが可能です。できるだけ初回の授業を見学してから申込みしてください。

Q 6：申し込んだ後、特に通知がないのですが、この間は授業を受けてもよいのですか。

はい、受講内定通知（P18参照）が届くまでの期間は、いわゆる「お試し期間」となっていますので、申込み後は通知が届くまで継続して授業に参加できます。ただし、受講できない旨の通知が届いた場合は、その後の授業には参加できません。

Q 7：教科書を購入する必要がありますか。

テキストが指定されている科目もあります。このパンフレットの授業内容欄で確認のうえ、担当講師と相談し、福島大学生協などで購入されることをお勧めします。

Q 8：単位の取得が可能ですか。

単位の取得はできません。もし、単位取得の希望がある場合には、「科目等履修生」の制度を利用して取得することができます。詳しくは教務課共通教育担当（電話：024-549-0061）にお尋ねください。

Q 9：試験はありますか。

試験を受けることはできません。科目によっては、各授業時に小テストが実施されるかも知れませんが、詳しくは各講師にお尋ねください。

◎「公開授業」内容の紹介

ドイツ語上級 B	科目区分：共通領域及び専門領域（経済経営学類） 教室：S11
経済経営学類 神子 博昭	
開講時期：10月～翌2月 月曜日1時限 難易度 C	受講料7,000円 定員 3名
ルター訳の聖書から、モーゼ第一の書を、何章か読んでみましょう。和訳、英訳を自由に御覧ください。ドイツ語のおもしろさが、わかるでしょう。 テキストは、必要な部分はこちらで準備します。	

比較地域文化論Ⅱ（ジェンダー試論）	科目区分：専門領域（行政政策学類） 教室：M1
行政政策学類 中山 庸子	
開講時期：10月～翌2月 月曜日2時限 難易度 B	受講料7,000円 定員 5名
性役割分担が問題視されて久しい。典型的に、ある女性が家での「仕事」、そしてその女性の夫が外での「仕事」を中心に自分をとらえているとしてもそれ自身が問題ではない。その事実をどう理解するかに問題の焦点がある。働く女性はもちろん女性能力活用を考えている企業者、妻との関わり方に活路を見出したい男性の方、「なぜ」のレベルで話を進めますのでご参考に。	

環境法	科目区分：専門領域（行政政策学類） 教室：M2
行政政策学類 中井 勝己	
開講時期：10月～翌2月 月曜日2時限 難易度 C	受講料7,000円 定員 5名
身近な公害問題から地球環境問題にいたるまで環境問題の社会的関心がますます高まってきている。そのような社会状況を意識しながら、本講義では、わが国の環境法の歴史的な形成と展開、現在の環境法体系について述べたあと、環境訴訟、水質汚染、廃棄物、開発と環境アセスメント、森林保護などの個別、具体的な環境問題をも素材としながら、環境法のしくみや環境法理論をめぐる学説・判例について論じていきたい。	

生物化学工学	科目区分：専門領域（共生システム理工学類） 教室：M21
共生システム理工学類 杉森 大助	
開講時期：10月～翌2月 月曜日3時限 難易度B	受講料7,000円 定員5名
本講義では、生物化学工学を理解するうえで必要となる基礎知識として、微生物の取り扱い、細胞構造、培養と増殖、塩基配列決定法や遺伝子クローニング、遺伝組換えについて学ぶ。 指定教科書「微生物学」、青木健次編著、化学同人（本体 3,200円）	

簿記原理	科目区分：現代教養 教室：M22
経済経営学類 貴田岡 信	
開講時期：10月～翌2月 月曜日6時限 難易度A	受講料7,000円 定員5名
複式簿記によって記録された情報は企業が行った経済活動を如実に表現しています。よって、複式簿記の知識は企業活動を理解するために不可欠なものです。本講義は、前期開講の「企業と簿記会計」の到達点から、引き続き初級簿記の知識を深めることを目的とします。 教科書は、「企業と簿記会計」でも指定している、柳裕治〔編著〕『スタディガイド基本簿記』（中央経済社、2010年、2,310円〔税込〕）を利用します。	

社会と人間	科目区分：現代教養 教室：M21
人間発達文化学類 浅岡 善治・小野原雅夫・川田 潤・小島 彰	
開講時期：10月～翌2月 月曜日6時限 難易度A	受講料7,000円 定員5名
「社会」と「人間」とが最も極限的な関わりをする場の1つが「戦争」とであると言えるでしょう。古今東西さまざまな戦争が戦われてきましたが、本講義は、まず戦争をめぐる一般の問題状況について簡単に整理をおこなった上で、「近代」以降の戦争を中心に、各分野ごとに個別事例を取り上げつつ、多様な側面から理解を深めていきます。戦争という1つの事象をさまざまな角度から見ていくことを通じて、「社会」と「人間」の在り方の諸相を認識し、そこで何が問題になっていた（いる）のかも学んでいってください。	

ドイツ語中級 H		科目区分：共通領域
		教室：S31
経済経営学類	神子 博昭	
開講時期：10月～翌2月 火曜日1時限 難易度 B		受講料7,000円 定員3名
辞書はことばの森です。もっと正確に言えば、ことばの藪です。藪のなかをすこし這いまわってみましょう。 もとナチスの将校の一家をめぐる短編小説を読むつもりです。そのうえで、それらの内容について、皆さん同士、シンプルなドイツ語の問いと答えを作ってみましょう。テキストは、必要な部分をこちらで用意します。		

English Presentations		科目区分：専門領域（行政政策学類）
		教室：行政棟314演習室
行政政策学類	真歩仁しょうん（Sean Mahoney）	
開講時期：10月～翌2月 火曜日1時限と木曜日4時限 難易度 C		受講料14,000円 定員3名
This class will focus on making effective, memorable presentations in English. After a careful coaching on English pronunciation, I will offer model presentations and give advice on how to present well. Then we will have a chance to: 1) Choose presentation topics; 2) Practice listening to presentations; 3) Discuss topics from students; 4) Practice listening for tests like TOEIC; 5) Learn how to get more comfortable with using the English language.		

英語コミュニケーション C		科目区分：専門領域（行政政策学類）
		教室：行政棟314演習室
行政政策学類	真歩仁しょうん（Sean Mahoney）	
開講時期：10月～翌2月 火曜日2時限と金曜日2時限 難易度 C		受講料14,000円 定員3名
As this is an English class, it will be in English. We will be able to meet twice weekly, so this course will focus on developing your English speaking and listening abilities through frequent in-class practice. Our goal will be not only to improve these skills, but also to get comfortable enough in English to use it in daily life. Thinking in English rather than translating from Japanese will be emphasised. We will begin with a review of basic pronunciation and simple listening activities, then progress to short conversations and presentations. Outside class, you will keep a diary in which you may practice writing in English about whatever you wish. 参考書（optional）：An A-Z of Common English Errors for Japanese Learners. (2008). David Barker, BTB Press. 1,900 yen.		

管理会計		科目区分：現代教養 教室：M23	
経済経営学類	貴田岡 信		
開講時期：10月～翌2月 火曜日6時限 難易度 B		受講料7,000円 定員5名	
通常、会計といえば財務諸表作成に結びつく財務会計を連想しますが、企業の経営管理活動（計画活動・統制活動）と密接に関係する管理会計というもうひとつの領域があります。この講義では、管理会計の考え方や技法がどのように経営管理に役立つかを学んでいきます。 テキストは簡単なものを使い（後日指定）、新聞記事や雑誌記事などの補助教材も使用する予定です。			

法社会学Ⅱ		科目区分：専門領域（行政政策学類） 教室：S41	
行政政策学類	塩谷 弘康		
開講時期：10月～翌2月 水曜日2時限 難易度 B		受講料7,000円 定員5名	
法社会学は、法律学の一分野で、社会の中で法や裁判がどのように機能しているかを実態に即して考察していきます。平成23年度の法社会学のテーマは「司法」です。現在、裁判員制度など、司法に対する関心は大きく高まっています。後期（法社会学Ⅱ）では、裁判を紛争処理の形態の一つとして捉え、多様な紛争処理手続きと比較しながら、裁判の特質を学んでいきます。			

フランス語初級Ⅱ		科目区分：現代教養 教室：S11(水)、S21(金)	
経済経営学類	佐野 敦至	行政政策学類	田村奈保子
開講時期：10月～翌2月 水曜日7時限と金曜日6時限 難易度 A		受講料14,000円 定員 3 名	
フランス語を用いてコミュニケーションを行うのに必要な「聞き、話し、読み、書く」技能の基礎を習得するとともに、フランス文化に親しむのがこの授業の目的です。 実際の場面で通用する発音の仕方や、理解・表現に必要なことばの仕組み（＝文法）、文法知識を実践しての会話表現を、フランス旅行での必要な場面から学んで行きます。 ※水曜日7時限・佐野敦至担当の授業と金曜日6時限・田村奈保子担当の授業の両方を受講しなければなりません。両曜日とも同一の教科書を使用します。			

哲学概説（人間理解の基礎）	科目区分：専門領域（人間発達文化学類） 教室：S44
人間発達文化学類 内田 詔夫	
開講時期：10月～翌2月 木曜日2時限 難易度 A	受講料7,000円 定員5名
普通の人が学校で学んだり日常的に接する程度の知識や情報と簡単な思考展開によって、人間と世界、知識、行為という3つの観点から、人間の独自性、知識の根拠、科学は確実か、自由と責任、可能性と限界、ルールの意義と特性など、人間についての多面的で包括的な考察を行います。 教科書（内田詔夫著『人間理解の基礎』晃洋書房、2,100円）に即して話を進めますので、予め福大生協店頭でご覧になれば、話の順序や概要はほぼ理解できます。	

心理学特殊講義（応用） （電子メディアと心理学）	科目区分：専門領域（人間発達文化学類） 教室：理工棟101演習室
地域創造支援センター 木暮 照正	
開講時期：10月～翌2月 木曜日2時限 難易度 C	受講料7,000円 定員5名
インターネットに代表される電子メディアの発展には目を見張るものがあります。その便利さの一方で様々な問題もまた指摘されていますが、その功罪両面について心理学者も関心を寄せています。この授業では、電子メディアに関する最近の心理学的研究事例について紹介します。可能であれば授業内で簡単な実験調査の体験をしてみようとも考えています。	

中国語上級 B	科目区分：共通領域 教室：S41
経済経営学類 池澤 實芳	
開講時期：10月～翌2月 木曜日3時限 難易度 C	受講料7,000円 定員3名
- 中国語を2年間以上学習している方を対象とします。 - 中国の現代文の読解を目的とします。ピンインのない漢字だけの文章を読みます。 - 原則として定員は3名ですが、正規学生の受講生の人数が少ない場合は、3名以上でも受講可とします。 - 教材はプリントを配布します。市販の教科書は使用しません。	

ドイツ語中級 J		科目区分：共通領域 教室：S12	
経済経営学類 齊藤 寛			
開講時期：10月～翌2月		木曜日3時限	受講料7,000円 定員3名
前期の授業に続き、ドイツ語の読解に重点を置いた授業を続けながら、さらにドイツ事情やドイツ文化に触れていきます。教材の内容については受講者や学生諸君の要望を考慮し（ドイツ人の生活、社会事情、メルヘン、小説の一部などからなる多彩な内容が考えられます）、さらに会話練習やドイツに関するビデオ鑑賞も行います。グループ学習やパートナー練習も計画しています。教材は教員が用意します。			

職業心理学		科目区分：専門領域（人間発達文化学類） 教室：S42	
総合教育研究センター 五十嵐 敦			
開講時期：10月～翌2月		金曜日3時限	受講料7,000円 定員5名
職業と人間のかかわりについて、職業生活という視点からさまざまな問題を取り上げます。後半では、取り上げるテーマごとに、学生がレポーターとして発表をし、それをもとに意見交換をします。			

自然災害と人間		科目区分：専門領域（人間発達文化学類） 教室：M22	
人間発達文化学類 阿子島 功			
開講時期：10月～翌2月		金曜日4時限	受講料7,000円 定員5名
さまざまな自然災害のしくみ、発生間隔、災害事例、防災の考え方、ハザードマップについて紹介します。地形図読図や空中写真判読を行います。 指定教科書（なし。プリント配布）			

システム生理学		科目区分：専門領域（共生システム理工学類）	
		教 室：M21	
共生システム理工学類		小山 純正	
開講時期：10月～翌2月		金曜日 5 時限	難易度 B
		受講料7,000円	定員 5 名
地球上には、さまざまな生物がさまざまな環境に適応して生きています。彼らは、さまざまな姿・形をそなえ、彼ら独自の方法で生きています。そのような生物の多様性を支えているのは、単細胞生物からヒトにおよぶ、共通の“しくみ”です。本講義では、生き物の命を支える基本的な“しくみ”について、呼吸、循環、エネルギー代謝、体液などを中心に学びます。			

労働と法		科目区分：現代教養	
		教 室：M22	
行政政策学類		今野 順夫	
開講時期：10月～翌2月		金曜日 7 時限	難易度 C
		受講料7,000円	定員 5 名
世界金融危機を背景に、わが国でも、「派遣切り」、採用内定取消し等、まさに雇用災害とも呼ぶべき雇用問題の深刻さが蔓延している。これらは、経済的な困難を背景に持ちながらも、労働者の働く権利確立の立ち遅れが、深刻さに拍車をかけている。 この講義では、1世紀にわたる労働法発展の歴史を踏まえ、我が国の労働法の到達点と変容を考えたい。学生諸君が、これからの働き方、また社会人学生においては現時点での働き方を見つめ、その前提になっている労働法制度を理解し、主体的に労働のあり方を考えて欲しい。 教科書：外尾健一著『労働法入門 第7版』（有斐閣）			

「公開授業」曜日・時限一覧

後期科目（10月～翌2月開講）

時限	時間帯	月	火	水	木	金	土
1	8:40 } 10:10	○ドイツ語上級B	○ドイツ語中級H ○English Presentations (1/2)				
2	10:20 } 11:50	○比較地域文化論Ⅱ ○環境法	○英語コミュニケーションC (1/2)	○法社会学Ⅱ	○哲学概説 ○心理学特殊講義(応用)	○英語コミュニケーションC (2/2)	
3	13:00 } 14:30	○生物化学工学			○中国語上級B ○ドイツ語中級J	○職業心理学	
4	14:40 } 16:10				○English Presentations (2/2)	○自然災害と人間	
5	16:20 } 17:50					○システム生理学	
6	18:00 } 19:30	○簿記原理 ○社会と人間	○管理会計			○フランス語初級Ⅱ (2/2)	
7	19:40 } 21:10			○フランス語初級Ⅱ (1/2)		○労働と法	

※ 1週間に2回開講される科目については（1/2）（2/2）と付記しています。

Ⅲ 出前講座

◎ 出前講座について

大学等で開設する公開講座の他に、皆様からの要望に応じて、地域に出向いて講演等を行う出前講座という制度があります（具体的な手続き方法については、次ページをご覧ください。）。

今年度、講演に応ずることのできる予定の講師と演題例は、福島大学地域創造支援センター生涯学習部のホームページ（<http://www.lll.fukushima-u.ac.jp>）をご参照ください。内容等のご要望・ご相談に応じますが、講演者の予定等もありますので、できれば数ヶ月前にご連絡ください。講演可能な講師をご紹介しますので、その後具体的な事項については、直接、先生と折衝してください。

問合わせ先：地域創造支援センター事務担当（地域連携課）

[電 話 024-548-5211]

[FAX 024-548-5244]

[E-mail syogai@fukushima-u.ac.jp]

平成23年度出前講師一覧

福島大学地域創造支援センター生涯学習部ホームページ参照

U R L <http://www.lll.fukushima-u.ac.jp>

FAX **024-548-5244** 福島大学地域連携課 行

◎出前講座 講師派遣手続きについて _____

主催団体様にて開催されます「講演会」「研修」等について、本学講師陣をご希望される場合の「大まかな手続き」を記載したものです。

手順 1	
主催団体 ・自治体 ・公民館等	講演・研修企画の際、講師演題資料として以下をご参照ください。 ☐ 地域創造支援センター発行「市民のための講座・セミナー案内」 ☐ 地域創造支援センターホームページ ☐ 各学類ホームページ
手順 2	
福島大学地域 創造支援セン ター事務担当	講演テーマ・講師が決まりましたら、開催要項（案でも可）または以下の項目を目 安としてメモ程度でも構いませんので FAX (024-548-5244) または E-mail (syogai@ fukushima-u.ac.jp) にて送信ください。ご希望の内容について調整をいたします。 <u>なお、調整にお時間をいただく場合やテーマ内容について本学講師陣で該当が無い 場合、講師の都合によりお引き受けできない場合があります。</u> ☐ 目的・趣旨（ ） ☐ 講演テーマ（ ） ☐ 受講対象者（ ） ☐ 人員（ ） ☐ 日程（ ） ☐ 時間帯（ ） ☐ 場所（ ） ☐ 謝金（旅費）等について 各主催団体にてご準備ください。 ☐ その他 回答期限（ ） 受講料徴収の有無（ 有 （ ） 円 ・ 無 ） 特定の講師が決まっていれば講師名（ ） 開催団体等のご連絡先・ご担当者名（ ）
手順 3	
福島大学	講師の調整結果について回答いたします。
手順 4	
主催団体	講師が決定しましたら以下の文書をお願いいたします。 福島大学長および講師宛 「講師派遣依頼」 様式は決まっておりませんので、各主催団体の任意の様式で結構です。 なお、講師決定後、詳細な打ち合わせ（テーマ、プロフィール、レジュメ等）は講 師と直接をお願いいたします。

※コピーをして、必要事項を記入の上、そのまま FAX でお送りください。

Ⅳ その他の大学開放事業

福島大学附属図書館はどなたでも利用できます！

福島大学附属図書館は、学術雑誌や専門図書を中心に約85万冊の蔵書を所蔵しています。震災対応特例措置のため、平成23年度は開館時間を短縮しています。また「ふくふくネット」など、一部休止しているサービスもあります。詳しくは図書館ホームページをご覧ください。

●開館時間

平日： 9：00～21：45 （休業期間中 11：00～17：00）
土曜日： 10：00～21：00 （休業期間中 11：00～17：00）
日曜日・祝日： 10：00～17：00 （休業期間中 11：00～17：00）

●休館日

5月3日～5月5日、夏季休業（平成23年8月13日～8月17日）、館内整理（平成23年9月5日～9月6日、平成24年3月12日～3月15日）、年末年始（平成23年12月27日～平成24年1月4日）、大学入試センター試験日（平成24年1月14日～1月15日）。

その他、臨時に休館する場合があります。

●利用の手続き

本人が確認できる書類（身分証明書・運転免許証・健康保険証・学生証等）をご持参ください。

●図書館利用証の発行

図書館を継続して利用される方、図書の貸出を希望される方には「利用証」を発行いたします。貸出条件は5冊2週間の範囲です。（館内利用のみの希望の方は利用証発行の必要はありませんが、カウンターで申込みをお願いします。）

●利用できる資料の範囲

利用できる図書館資料は、利用時に図書館内に存置している資料となります（研究室にある資料については利用できません）。

本学の利用者が借り出して利用できない場合がありますので、特定の資料が必要な場合は、事前に電話等によりお問い合わせください。

●福島県立図書館・福島県立医科大学の図書館との連携サービス（ふくふくネット）

福島県立図書館・福島県立医科大学の図書館・福大図書館の資料を、それぞれの窓口から貸出・返却できます。ただし、申込みから貸出まで1週間程度かかる場合もあります。

●図書館ホームページ <http://www.lib.fukushima-u.ac.jp>

〔携帯電話版〕 <http://www.lib.fukushima-u.ac.jp/i.htm>

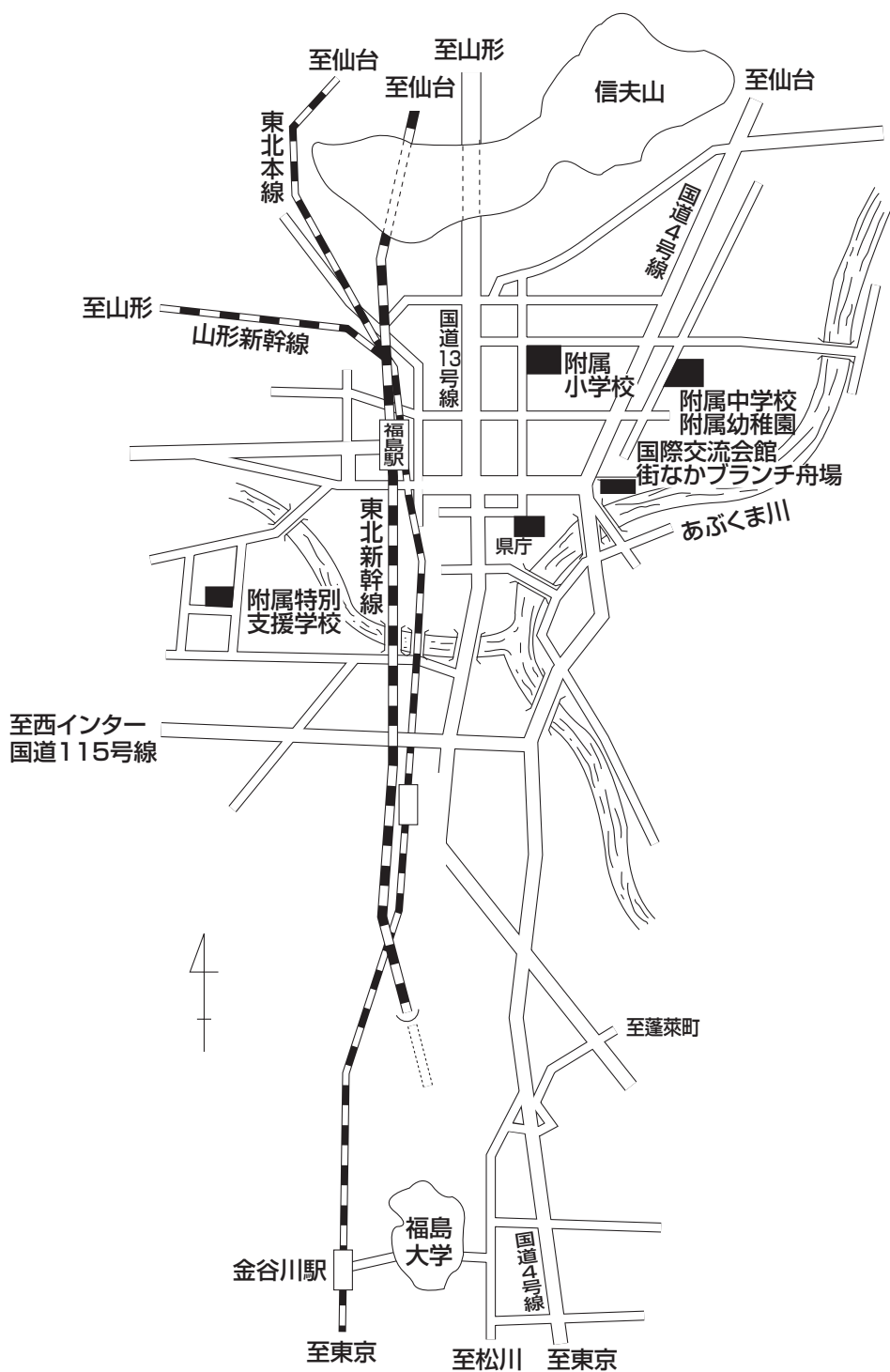
●問い合わせ先

学術情報課 利用者サービスチーム

T E L (024) 548-8087

E-mail sabisu@lib.fukushima-u.ac.jp

V 福島大学所在地案内図



VI 構内建物配置図



- ① 守衛室
- ② 保健管理センター
- ③ 事務局棟
- ④ 車庫
- ⑤ 中央機械室
- ⑥ 受水槽ポンプ室
- ⑦ 行政政策学類
- ⑧ 経済経営学類
- ⑨ 総合情報処理センター
- ⑩ 附属図書館
- ⑪ 講義棟 (S・M・L 棟)

- ⑫ 人間発達文化学類・共生システム
理工学類 (人文棟・理工棟)
- ⑬ 共生システム理工学類
理工学類研究実験棟
- ⑭ 総合教育研究センター
- ⑮ 保健体育棟
- ⑯ 美術棟
- ⑰ 音楽棟
- ⑱ 共生システム理工学類共通棟
- ⑲ 大学会館
- ⑳ 体育館

- ㉑ 第2体育館
- ㉒ 文化系サークル棟
- ㉓ 体育系サークル棟
- ㉔ 合宿研修施設
- ㉕ 生活排水処理施設
- ㉖ 宇宙線観測室
- ㉗ 網室・温室
- ㉘ 情報教育校舎棟
- ㉙ 守衛室

▨ 駐車スペース



L 講義棟 (左)
M " (中央)
S " (右)



L 講義棟 (左)
M " (右)
1 F : 人間発達文化学類揭示板



S 講義棟 (大学会館側から)
M " (左)

2 F : 共通教育揭示板・現代教養コース揭示板・
行政政策学類揭示板・経済経営学類揭示板・
共生システム理工学類揭示板



大学会館 (売店・食堂)

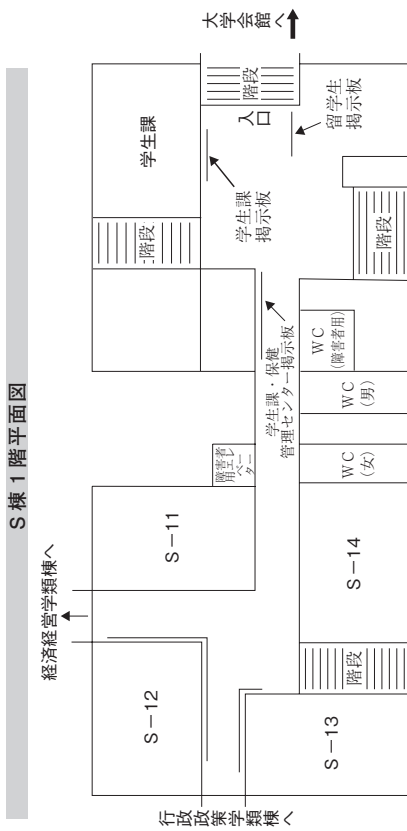


附属図書館

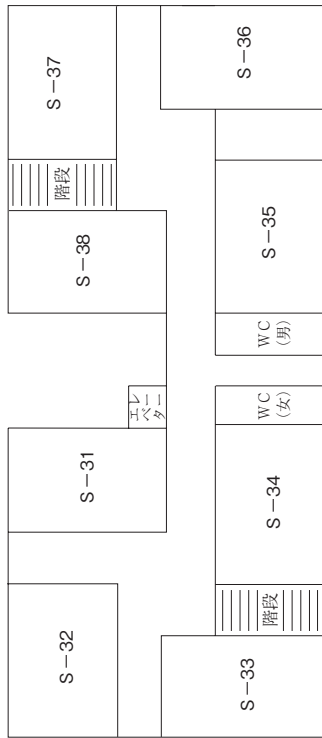


事務局・駐車場側から講義棟へ向かう
坂道。正面奥の高い建物は、共生シス
テム理工学類理工学講義棟

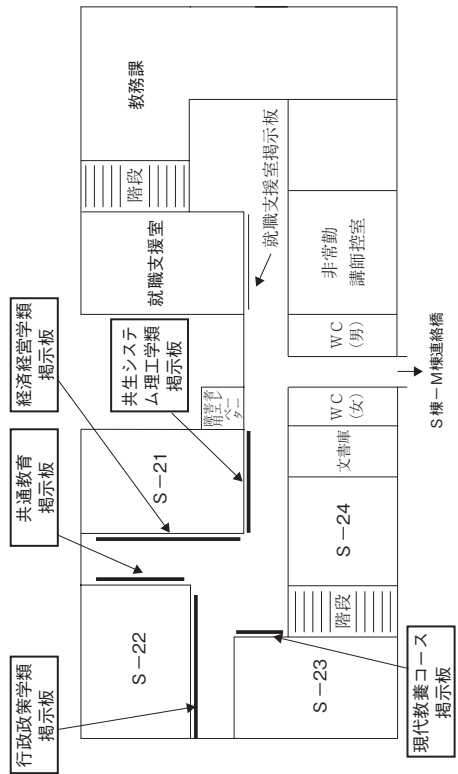
共通講義棟配置図



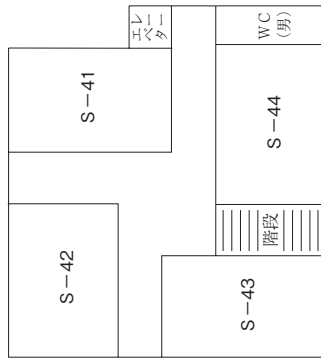
S棟3階平面図



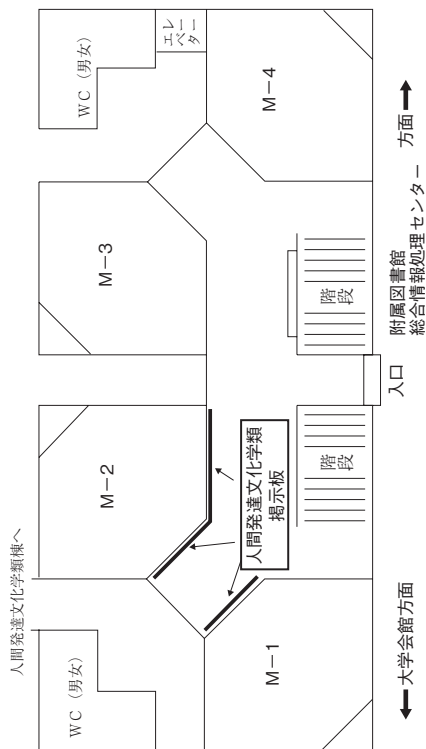
S棟2階平面図



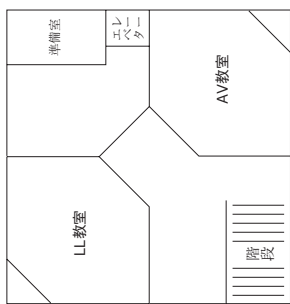
S棟4階平面図



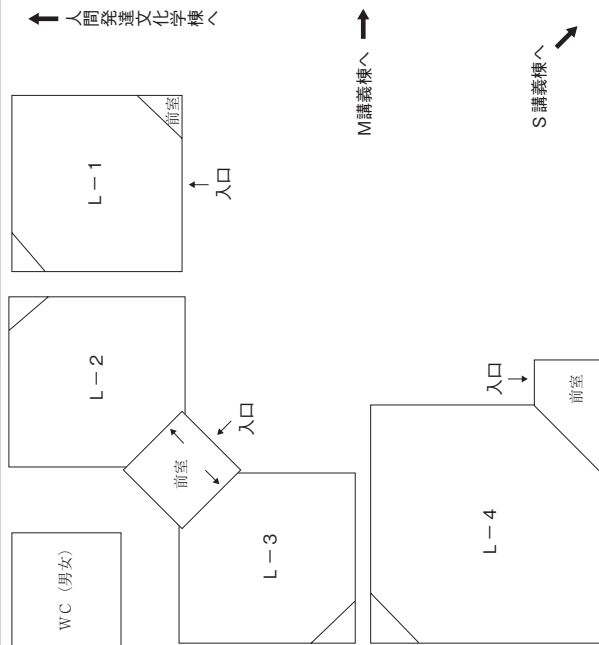
M棟1階平面図



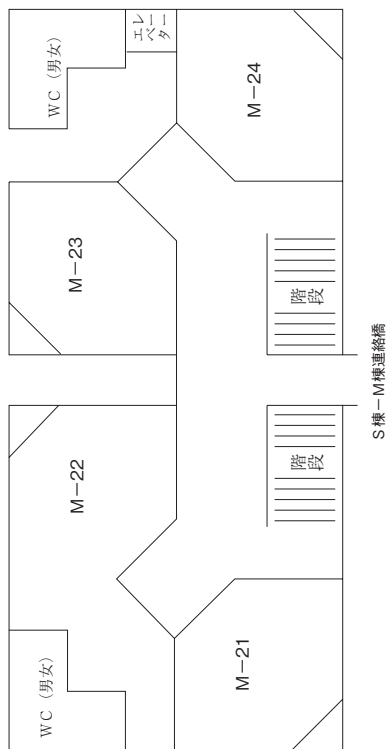
M棟3階平面図



L棟平面図



M棟2階平面図



経済経営学類棟配置図(2階～5階)

5階平面図

	演習室 501		演習室 502		合同研究室 503			院 生 研究室		院 生 談話室		院 生 研究室				
非常口							非常口	504		505		506				
	演習室 507		演習室 508		演習室 509		510	階段	大学院 掲示場	エレベーター	院 生	院 生	院 生	院 生	院 生	階段
										便所 女	研究室	研究室	研究室	研究室		
										便所 男	511	512	513	514		

4階平面図

	ゼミ協 401-1	コピー室 401-2	演習室 402	演習室 403	演習室 404	非常口	演習室 405	演習室 406	演習室 407
非常口									
◀ 行政政策学類棟へ									

	特別演習室 408	演習室 409	演習室 410	階段	エレベーター 便所 女 便所 男	総合教育研究センター				階段
						研究室 411	研究室 412	研究室 413	研究室 414	

3階平面図

	資料室 301	資料室 302	資料室 303	地域創造支援 センター長室 304	非常口	情報視聴 覚室 305	松川資料室 306	経済学 会室 307
非常口								
◀ 行政政策学類棟へ								

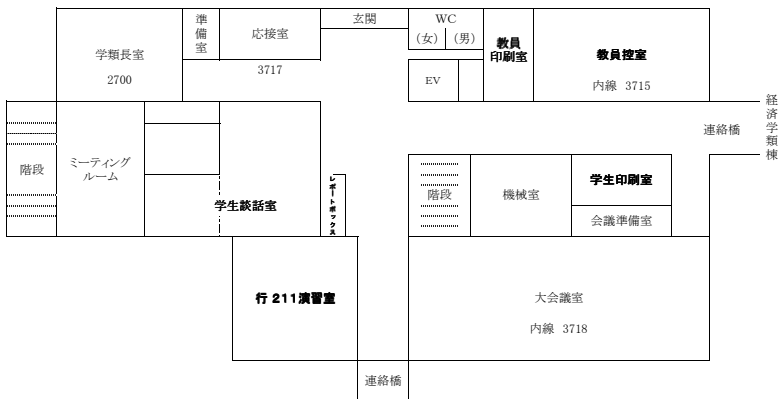
	資料室 308	研究協力課	資料室 310	コピー・ホ ーダー室 311	階段	エレベーター					階段
						便所 女	研究室	研究室	研究室	研究室	
						便所 男	312	313	314	315	

2階平面図

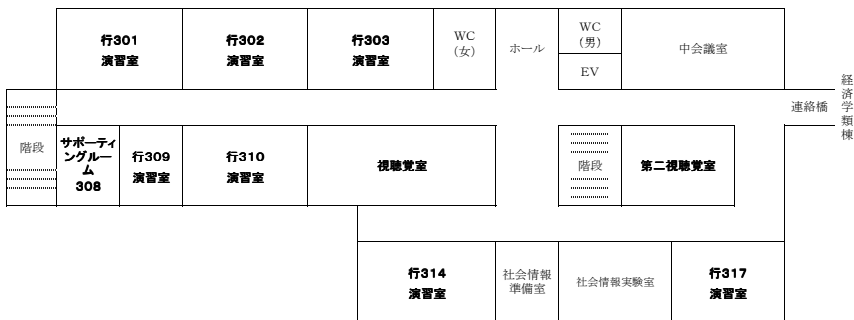
非常口	文書庫	第2会議室	文書庫 SP-1	応接室	教員控室	非常口	非常勤 講 師 控 室	倉庫 SE-1	学類長室	第1会議室	準備室	大会議室	非常口
◀ 行政政策学類棟へ													
地域創造支援センター 事務室 地域連携課		行政・経済担当 事務室		印刷室	階段	エレベーター 便所 女 便所 男	信陵ルーム(自習室)		階段	機械室			
▼ 共通講義棟へ													

行政政策学類棟配置図 (2~6階)

2 階 平 面 図



3 階平面図



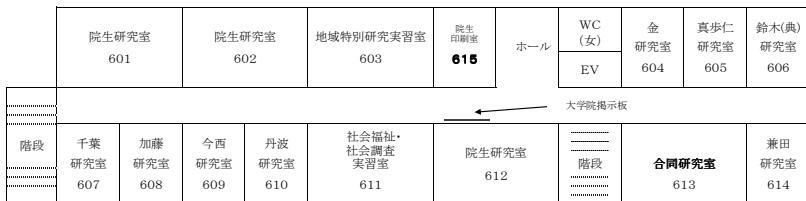
4 階平面図



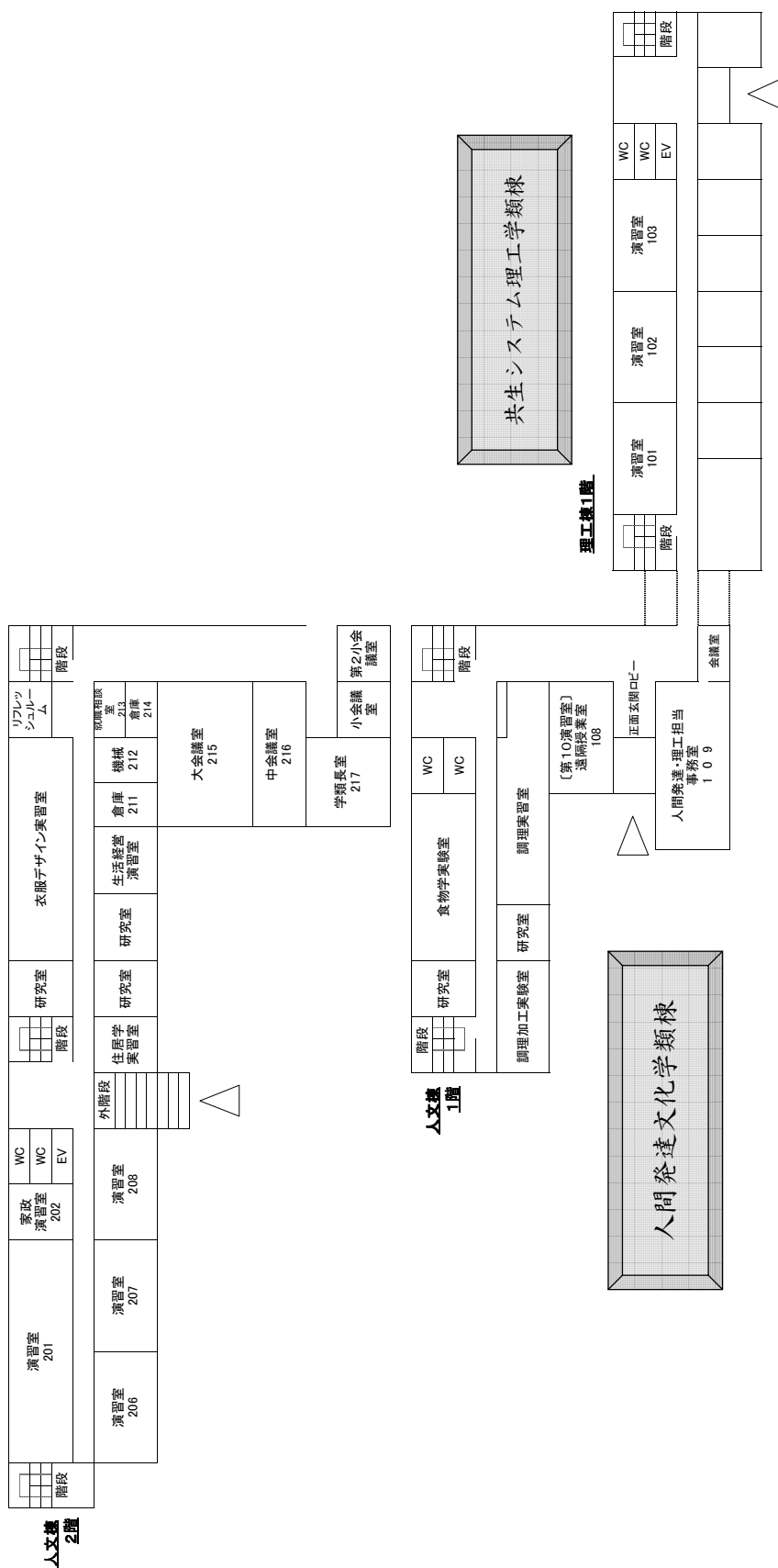
5 階平面図



6 階平面図



人間発達文化学類・共生システム理工学類 平面図



平成23年度福島大学 公開講座 ・ 公開授業 申込書

どちらか一方を○で囲んでください。

1. 公開講座 2. 公開授業 数字を○で囲んでください。	講 座 名 () 担当講師名 () ※担当講師が複数の場合は、1名分記入いただければ結構です。
氏 名 等	お名前（ふりがな） 男・女 _____ 才
住 所	〒
連 絡 先	自 宅： 携帯電話： E-mail：
職 業	1 会社員 2 自営業 3 公務員 4 教 員 5 学 生 6 主 婦 7 無 職 8 その他 ()

【公開授業申込みににおける注意】

★受講を希望する授業については、できるだけ初回授業を見学の上、お申し込みください。

★申込みから受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業は進行しますので受講内定通知をまたずに授業に参加し続けてください。

この申込書をコピーして使ってもけっこうです。

平成23年度福島大学 公開講座 ・ 公開授業 申込書

どちらか一方を○で囲んでください。

1. 公開講座 2. 公開授業 数字を○で囲んでください。	講 座 名 () 担当講師名 () ※担当講師が複数の場合は、1名分記入いただければ結構です。
氏 名 等	お名前（ふりがな） 男・女 _____ 才
住 所	〒
連 絡 先	自 宅： 携帯電話： E-mail：
職 業	1 会社員 2 自営業 3 公務員 4 教 員 5 学 生 6 主 婦 7 無 職 8 その他 ()

【公開授業申込みににおける注意】

★受講を希望する授業については、できるだけ初回授業を見学の上、お申し込みください。

★申込みから受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業は進行しますので受講内定通知をまたずに授業に参加し続けてください。

この申込書をコピーして使ってもけっこうです。

平成23年度福島大学 公開講座 ・ 公開授業 申込書

どちらか一方を○で囲んでください。

1. 公開講座 2. 公開授業 数字を○で囲んでください。	講 座 名 () 担当講師名 () ※担当講師が複数の場合は、1名分記入いただければ結構です。
氏 名 等	お名前（ふりがな） 男・女 _____ 才
住 所	〒
連 絡 先	自 宅： 携帯電話： E-mail：
職 業	1 会社員 2 自営業 3 公務員 4 教 員 5 学 生 6 主 婦 7 無 職 8 その他 ()

【公開授業申込みににおける注意】

★受講を希望する授業については、できるだけ初回授業を見学の上、お申し込みください。

★申込みから受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業は進行しますので受講内定通知をまたずに授業に参加し続けてください。

この申込書をコピーして使ってもけっこうです。

平成23年度福島大学 公開講座 ・ 公開授業 申込書

どちらか一方を○で囲んでください。

1. 公開講座 2. 公開授業 数字を○で囲んでください。	講 座 名 () 担当講師名 () ※担当講師が複数の場合は、1名分記入いただければ結構です。
氏 名 等	お名前（ふりがな） 男・女 _____ 才
住 所	〒
連 絡 先	自 宅： 携帯電話： E-mail：
職 業	1 会社員 2 自営業 3 公務員 4 教 員 5 学 生 6 主 婦 7 無 職 8 その他 ()

【公開授業申込みににおける注意】

★受講を希望する授業については、できるだけ初回授業を見学の上、お申し込みください。

★申込みから受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業は進行しますので受講内定通知をまたずに授業に参加し続けてください。

この申込書をコピーして使ってもけっこうです。

平成23年度公開授業予定表

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31										
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月										
10月	授 業 期 間											みなし 月曜	授 業 期 間											10/26の1～2限、10/27 の1～5限、10/28、 10/29は休講																	
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水											
11月	授 業 期 間																																								
	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土										
12月	授 業 期 間																															冬季休業									
	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火										
1月	冬季休業					授 業 期 間					みなし 金曜	センター試験とその 準備のため休講					授 業 期 間																								
	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水												
2月	授業期間					正規試験期間・補講期間											春 季 休 業																								
	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土										
3月	春 季 休 業																																								

平成23年度においては、前期(4月～8月)の授業を公開しませんのでご了承ください。

詳細については、16・17ページをご覧ください。この日程表は変更になる可能性がありますので、ご注意ください。

は全学行事の為、休講になる予定です。

の「みなし月曜」とは、月曜日の授業を行う日であり、「みなし金曜」とは、金曜日の授業を行う日のことです。

福島大学地域創造支援センター

〒960-1296 福島市金谷川1番地

TEL 024(548)5211 FAX 024(548)5244

URL <http://www.lll.fukushima-u.ac.jp/>

E-mail syogai@fukushima-u.ac.jp